



2020年10月1日
大宮みちのご保育園

暑い夏がようやく終わり、過ごしやすい季節となりました。朝晩と日中の気温の差が大きいと体調を崩しやすくなります。咳や鼻水が出ている子も増えてきました。手洗い・うがいやマスクの着用、咳エチケットなどは新型コロナウイルスだけではなく、ほかの感染症にも効果があります。自分でできる予防が子どものころから身につくように園でも行っていきますが、ご家庭でも引き続きお願いします。

目の愛護デー



10月10日は目の愛護デーです。人は生後2か月頃から物を注視するようになり6歳くらいでだいたい大人と同じ視力になるといわれています。小さな子どもは目の病気に気づいたり視力に異常があっても自分から症状を訴えることができません。目を細めて見る、横目で見ると、首をかしげたり、まぶしがるなど気になることがあれば早めに病院で診てもらいましょう。

朝起きてから夜寝るまでの間、目は常に周りからいろいろな情報を取り入れています。ものの大きさや形、動き、色、明るさ、遠い・近いなど子どもにとっては、発達を促すための大切な情報です。赤ちゃんの頃からタブレットを操作したり、動画を見るのが好きという子が多くなりました。テレビやゲーム、スマホ、タブレットなどで目を使いすぎないようにして優しく目を守ってあげましょう。

インフルエンザ予防接種のお願い

例年12月から2月頃にインフルエンザが流行するため、園でも予防接種をできるだけ受けていただくようお願いしています。今年はワクチンの不足も心配されていますが、11月中に接種が終わるよう、かかりつけ医に相談してください。

